

あさひ 剣友会だより

発行日
14. 9.1
第 394 号
会員数 180 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部



武道館特集号①

★頑張れば結果はかならず
ついてくる！

全日本少年少女 武道錬成大会 Aチーム

メンバー

(監督 小池俊久)

先鋒 高橋遙香

次鋒 清水龍之介

中堅 日高彩乃

副将 今井小枝

大将 岩間朱寿

〔レポート〕 日高 (父)

シードの為、一回戦を勝ち上がってきた福島チームのとの対戦でした。Aチームは、田口真那人選手がケガの為出場できませんでした。残りの六年生と五年生の岩間朱寿選手で試合に臨みました。どの選手もいっつも以上に気合が入っていました。あともう一步のところで、残念ながら敗れてしまいました。敗れたとはいえ、子供達の頑張りが応援席まで届き感動しました。

錬成大会に参加して

今年は昨年出場の六年生、初出場の五年生チームと久し振りの二チームの参加となり私は六年生を担当させていただきました。昨年同様ご父兄のご尽力で週四回の稽古を五年生担当の青柳先生とともに五月中旬よりスタートさせることが出来ました。選手達の共通課題と演武のポイントを相互確認してだんだんと形になっていきました。大将丁君が怪我の為出場が出来なくなり全員が大きなショックを受けましたが、控の選手を鍛えることで稽古のスピードを上げていきました。選手達も皆頑張ってくれました。

私自身も初めて声を枯らし苦しい時期がありましたが仲間の先生方、二年前に武道館をとにした中学生に支えていただき乗り越えることが出来ました。

当日は基本錬成において三名の選手が夢を叶え粘りのある戦いも見せてくれました。選手達の可能性を大きく示してくれました。もちろん五年生選手たちも同様です。二か月間をやりきった充実感を各選手に感じた一日でした。

この期間会長はじめ多くの皆様のご協力、後押しをいただき本当にありがとうございます。改めて御礼申し上げます。

子供たちも良き思い出として受け止めてくれていると信じています。

小池 俊久



〔試合結果〕二回戦 武蔵台剣友会 対 梅ヶ香剣友会(福島)

	【基本】	【試合】
先鋒	高橋 2 対 1 勝	引き分け
次鋒	清水 1 対 2 負	引き分け
中堅	日高 3 対 0 勝	引き分け
副将	今井 3 対 0 勝	負け(×)
大将	岩間 0 対 3 負	負け(×)

あじろ 剣友会だより

発行日
14. 9.1
第 394 号
会員数 180 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部



武道館特集号②

★頑張れば結果はかならず
ついてくる！

日本武道館錬成大会

私は、二度目の武道館で旗を二本以上上げるという目標に向かって練習をしてきました。

そしてついに本番をむかえてきんちようしていました。試合が始まり私の番が来ました。きんちようしながらもがんばった結果、目標を達成できました。でも試合は引き分けに終わり、チーム全体もあと一步のところで負けてしまったので少し悔しかったです。

この悔しさをこれからいい古で生かしていきたいです。小池先生、青やぎ先生、武道館までありがとうございました。

高橋 遥音

武道館の作文

清水 龍之介

ぼくは、七月の二十六日に日本武道館に行って試合をしました。今年は二回目で昨年と同じ次鋒でした。

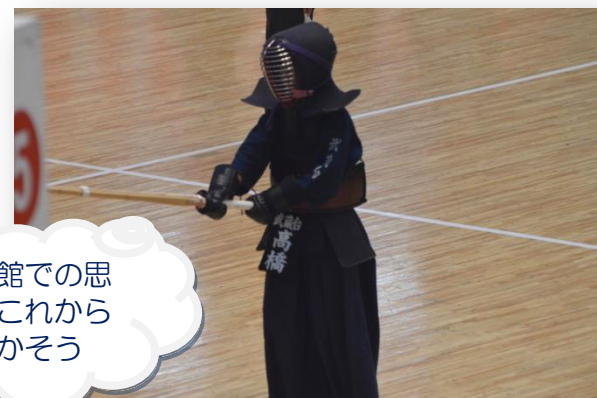
今年で最後の武道館だったので勝ちたかったけど負けてしまったので悔しかったです。でも、くいが残らないように精一杯試合をすることができたし、稽古で教わったことを無駄にせず次に生かせるように努力しようと思いました。

思い出の武道館

日高彩乃

今年で武道館に出場したのが二回目だったけれど昨年と同じで、すごく迫力があり緊張しました。

私は、昨年は演武で旗を一本しか上げる事が出来なかったけれど、今年は試合では引き分けだったけど、演武では旗を三本上げる事が出来たのでよかったです。全体的には負けてしまったけれど自分の力を全部だせたのでよかったです。



武道館での思いをこれから
に生かそう



とてもよいフ
ァイトを見せ
てくれた



彩乃は強く
なった。練習
の成果だ



武蔵台剣友会だより

発行日
14. 9.1
第 394 号
会員数 180 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部



武道館特集号③

★頑張れば結果はかならず
ついてくる！

武道錬成大会に出て

今井 小枝

武道館に出た。練習も週四回で辛かったり、事情で休んだりしたけれど、試合では旗が三本上がってうれしかった。
負けたけど、最初で最後のレギュラーだったので、演武で旗が上がったことはすごいうれしかった。

武道館の試合を終えて

岩間 朱寿

試合には負けちゃたけど、武道館での試合は夢みたいだった。みんなと練習ができて良かったです。
小池先生、青柳先生、川崎先生ありがとうございました。練習をこれからもガンバリ、来年は旗をあげたいです。



演武での
旗三本おめ
でとう！



来年こそ旗を
上げられるよ
うに頑張ろう

出られなかった武道館

田口 真那人

今年の武道館がい古では本番直前に骨折してしまって、週四日も指導に来ていただいた先生方や、メンバーには大変もうしわけないことをしたと思っています。
とてもくやしかったです。けがが治ったらこの気持ちをバネに、よりいっそうけい古にがんばりたいと思います。

全日本少年少女錬成大会を終えて

父母会長 清水亜紀

今年、十月に五十周年をむかえる事となった日本武道館に全国から四四一チーム三千人の子供達が集まり剣を交えた。今年から武蔵台剣友会はA・B二チームが出る事となり、選手となった皆は週四回という厳しい稽古を、暑さや足の痛み、体の疲れもあるなかやり切った。先生や選手を突き動かすもの・・・。

これが日本武道館なのです。

高麗神社で参拝し、途中ケガで出場できなくなってしまう仲間も祈願しました。絵馬に意気込みを書いてある姿にもかわらず、その姿はリラックスしていたので、これは委ねられると思いました。結果は惜しくも敗退となってしまいましたが、自信を持ってあの場に立ってくれた子供達は素晴らしいです。
感動をありがとうございました。

試合の日には武道館に行けてメンバーに直接声援が送れたので良かったです。





全日本 少年少女 武道錬成大会 Bチーム

メンバー

(監督 青柳みゆき)

先鋒 青柳伸治

次鋒 小金丸あかり

中堅 黒澤菜太

副将 清水紗慕稀

大将 梅澤萌里

〔レポート〕 梅澤 (父)

対戦相手の久里浜剣友会はブロック優勝しました。強豪チーム相手に皆堂々と勝負し一回戦敗退で悔しい思いをしましたが大健闘でした。

なかなか対戦できる相手ではないので良い経験が出来たと思います。



武道館大会を終えた選手たちへ

青柳 みゆき

本番では、全員が初めての武道館、対戦相手は強豪チームという悪条件も吹き飛ばし、練習以上の成果を発揮し、堂々と戦えました。

みんながチームの仲間を思いやり、懸命に稽古に励んだ成果が試合に出ていますね。選手それぞれが、今回の経験で多くの事を得たはずですよ。

みんなには、来年も武道館に出場するチャンスがあります。今年の結果を活かして、来年、どんな自分で武道館に臨むのか、しっかりと目標を定め稽古に励んでください。団結力のある、前向きなBチームなら、今年以上の結果が必ず出せます。みんなの活躍を期待しています。

選手達の笑顔と頑張る姿に励まされ、小池先生、川崎先生を始めとした先生方、ご父兄の皆様の御支援により無事大会に参加出来ましたことを心より感謝いたします。

ほんとうにお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



おとし台 剣友会だより

発行日

14. 9. 1

第 394 号

会員数 180 名

武蔵台剣友会

渉外・広報部



武道館特集号⑤

★頑張れば結果はかならず
ついてくる！

はじめての武道館

青柳 伸治

今年、初めての武道館に出場できてとてもうれしかったです。一番きつい武道館稽古は、監督との相がかりでした。きつい稽古が二ヶ月半続きました。本番では、きんちようするかと思っただけ、練習の時のように動けました。来年出場できたら、今年まちがえた整列を気をつけることと、演武で旗三本、試合で一本勝ちをし、完全勝利をめざします。だから稽古をがんばっていきます。いっしょに稽古をしてくださった先生方ありがとうございました。



はじめての武道館

小金丸 あかり

今年、初めて武道館に出場させていただきました。稽古は、週二〜週四に増え辛いものがありました。切り返し・演武とけい古を重ねていくうちに(約三ヶ月間)少しずつできるようになりました。本番(七月二十六日)は、切り返しの時は少し緊張していました。演武は、ていねいにする事を意識し過ぎて旗を上げる事ができませんでした。演武も試合も旗を上げる事はできなかったけど、自分なりに頑張りました。この経験を生かして来年(もし、出られたら)旗を一本でも多く上げたいと思います。

余談ですが、開会式のライトアップがすごくて感動しました。この経験は、私の人生の中ですばらしい思い出になりました。最近は一週二にもどったので「あれ？もういかななくていいんだっけ？」と思う事が何度かあります。

はじめての武道館

黒沢 栞太



ほくは、今年初めての武道館でした。五月から七月までの週四回のけい古はとても大変でした。えん武は一回やるのにとってもつかれ、なかなか技を思っようにできませんでした。そして本番の武道館では、とてもきんちようしてしまい、いつもより早くふれなかつたと思います。来年は、旗が二本以上あがるようにけい古をもっとがんばりたいです。

来年は勝利を
勝ち取ろう！



経験を来年に
生かそう



めざせ
完全勝利！



武蔵台剣友会だより

発行日
14. 9. 1
第 394 号
会員数 180 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部



武道館特集号⑥

★頑張れば結果はかならず
ついてくる！

全国大会

清水 紗憂稀

私は、七月の二十六日に、日本ぶ道館で、剣道の試合をしました。私は副将で、試合にできました。ふだん週二回けい古を特別に、週四回にし、火・木・土・日と、けい古をがんばってきました。試合では、おしくも負けてしまいました。でも、今年は、五年生なので来年も、試合に出れます。

今年は、えんぶのだしきれるだけの、力をだせたと思います。でも、はたは、あがりませんでした。来年まであと一年すぶりや、けい古をがんばり、来年はえんぶや、試合で勝ちたいです。



大きく、強く、
正確に・・・



初めての武道館

梅澤 萌里

私は、今年初めて武道館の大会にできました。基本打ちでは、旗が一本しか上がりませんでした。相手は五年生だったのですごくくやしかったです。試合では、引き分けてした。一分は思ったより短かったので、技を決めきれなかったのがくやしかったです。

来年に向けて、今年の武道館で出来なかったことをけい古で直し来年は勝てるようにがんばります。



基本を大切に
かつ大胆に！

ふとおきやうしん

